令和４年度
千葉大学大学院教育学研究科
一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻
横断型授業づくり系
横断型授業づくり問題群

選　択　科　目	
共通問題	１ページ～２ページ
選択問題	３ページ

【 注 意 事 項 】

１．「解答始め」の合図があるまで，この冊子を開いてはいけません。
２．この冊子は，表紙を除いて３ページです。選択科目が印刷されています。
３．試験時間は，１０：００～１２：００です。
４．解答用紙は３枚です。すべての解答用紙の所定欄に受験番号を必ず記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できないことがあります。
５．共通問題は，受験生すべてが解答してください。
６．選択問題は，選択問題に示されたＡ・Ｂのうち一つを選び，解答してください。解答用紙所定の欄に，解答した問いのアルファベットを記入してください。記入漏れの解答用紙は採点できない場合があります。
７．解答用紙は，持ち帰ってはいけません。
８．問題冊子は，持ち帰ることができます。

令和４年度　千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査問題

学校教育学専攻　横断型授業づくり系　横断型授業づくり問題群

選択科目　共通問題

問題１　次の問いに答えなさい。(40 点)

令和３年度全国学力・学習状況調査では，「学校に行くのは楽しいと思うか」との質問に「当てはまる」と回答した児童生徒の割合が減少している結果となりました。この結果をふまえ，学級経営や授業づくりにおいてどのような工夫が考えられるか，校種や教科等を明確にしたうえで，具体的に論じなさい。

学校教育学専攻　横断型授業づくり系　横断型授業づくり問題群

選択科目　共通問題

問題２　以下の英文を日本語に訳しなさい。（60 点）

著作権保護の観点から公開しません

出典：Bai, H. (2020). A critical reflection on environmental education during the COVID-19 pandemic. *Journal of Philosophy of Education*, *54*(4), 916–926. https://doi.org/10.1111/1467-9752.12472

学校教育学専攻　横断型授業づくり系　横断型授業づくり問題群

選択科目　選択問題

問題１　次の２つの問いのうち，いずれか一つを選び，記号を記入の上，問いに答えなさい。（100 点）

A

「GIGA スクール構想」によって小中学校等に１人１台の情報端末の配置等がなされました。この状況を活かした授業実践としてどのような実践が考えられるかを，従来の ICT 活用実践との差異を明示し，できるだけ具体的な例を挙げて説明しなさい。

B

授業における規律指導に関して，考えられる指導方法を一つ挙げなさい。そして，その方法に内在する問題点，さらにその問題点を克服するための見通しを論じなさい。

令和４年度　千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

横断型授業づくり問題群	選択科目合計得点

選択科目 共通問題	受験番号	E2M -	共通問題 合計得点	

問題１	得　点	

令和４年度　千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

横断型授業づくり問題群

選択科目
共通問題

受験番号	E2M -

問題　2

得　点	

令和４年度　千葉大学大学院教育学研究科 一般選抜学力検査解答用紙

横断型授業づくり問題群

選択科目 選択問題	受験番号	E2M -	選択問題 合計得点	

問題　1	得　点	

選択した問題記号（　　）